

## 環境政策技術マネジメントコース

### Graduate Course in Strategic Environmental Management and Sustainable Technology Solutions



教授  
葛西 栄輝  
Professor  
Eiki Kasai



教授  
吉岡 敏明  
Professor  
Toshiaki Yoshioka



教授  
藤崎 成昭  
Professor  
Shigeaki Fujisaki



教授  
田中 泰光  
Professor  
Yasumitsu Tanaka



准教授  
馬奈木 俊介  
Associate Professor  
Shunsuke Managi



准教授  
古川 柳蔵  
Associate Professor  
Ryuzo Furukawa



助手  
岡田 宏一  
Research Associate  
Koichi Okada

We are always developing frontier area in advance about environmental leadership, solution creation, social innovation and future sustainable society, inviting new lecturer, being held seminar/ workshop with business person and policy makers from Asia and Europe etc. Our new idea, 90 year old hearing method is spreading to the world wide now. We have started Toyooka lifestyle design project and Kitakami lifestyle design project for sustainability. We organized Okinoerabu symposium on December 22 and 23, 2014 and more than 300 people got together. We discussed about what we should think about in order to become sustainable society with better environment and more affluent lifestyles.

#### 概要

本コースは、環境政策・施策の立案並びに戦略構築を行うスキルを持ち、鳥瞰的な視野で指導的な役割を果たす「即実践型環境マネジメント人材の養成を目的とした修士前期2年の課程のコースである。特にバックキャスト思考の重要性に関して、カリキュラム強化を行っており、より質の高いOJT・PSSへの取り組みを行っている。H26年度は10期生7名の新規入学者（うち一般学生は1名）があり、合わせて社会人16名、一般学生2名が在籍中である。

#### カリキュラム・スクーリング

今年は教材映像として講義内容の更新のためサステナブル社会システム論の木村文雄氏、亀田和宏氏、森本修氏、サステナブル社会論の倉阪秀史氏、環境マネジメント学概論の小森繁氏の録画編集を実施した。また、スクーリングでは、環境経営基礎学の星野智子氏、サステナブル・マーケティング論の川廷昌弘氏を招へいし、新規の講義を行った。

毎回スクーリングでは講師との懇親会を催しており、現役の9.10期生のスクーリング日が重なった合同スクーリングでは、SEMSaTの先輩後輩としてOJT課題やPSSに向けての対策の情報交換などしつつ、同期の学生間では合宿をするなど交流が深まっている。

#### OJT/PSS指導

今年は、OJT/PSS指導について、Skypeを使うことで、隔週の頻度でOJT指導やPSS指導を行ってきた。社会人は夕方以降の時間帯でなければ指導する時間が確保できないからである。学生個人の研究指導以外にも、他の学生への指導内容も共有できるSkype形式としたため、有効であったとの意見があった。特に、仙台から遠くでかつ多地域から通う学生が増えたため、この手法の有効性が高まった。

#### データベース構築

SEMSaTはこの前身の高度環境政策・技術マネジメント人材養成ユニットから10年目になる。これまで構築してきたイーラーニング教材を整理統合し、今後の本研究科の教材として有効活用できるよう、データベースを構築する検討を行った。社会情勢変化と共に陳腐化するイーラーニング教材もあるが、長く利用可能な基礎を扱ったイーラーニング教材は、今後の講義にも有効活用できるためである。

#### 広報活動

##### <SEMSaTセミナー>

産学連携推進機構・理事長の妹尾堅一郎氏を迎え「あたらし

い産業のかたち」をテーマに開催した。セミナーの後半にある多種多様なゲストと石田教授との公開討論は高評価を得ており、対談の時間が1時間あるにも関わらず、議論が幅広く展開した。SEMSaTにおける考え方や認識を広め、新たな視点を取り入れることに役立っている。

#### シンポジウム開催

##### <第5回沖永良部島シンポジウムの開催>

第5回沖永良部島シンポジウム『環境と成長の両立を地方から考える』<http://i-d-sol.com/erabu-symposium/>を、沖永良部島において開催し(12/22-23)、島内外から300人近い参加があった。2日間のシンポジウムで、島内外の人の異なる視点の意見をじっくり聞く会となった。北は岩手県、南は沖縄まで、日本の広い地域からの参加があった。特に、2日目の分科会では、食、自然、集い、楽しみ・遊び、仕事の5つのテーマに分かれ、沖永良部島において実施した90歳ヒアリングの結果に基づき、戦前の暮らしを分析し、失われた価値、失ってはならない価値、失わないための方法のアイデアの意見を出し合った。このシンポジウムには、豊岡ライフスタイルデザインプロジェクト関係者、北上ライフスタイルデザインプロジェクトの関係者、石巻市雄勝町での90歳ヒアリング、三重県での90歳ヒアリングなど、90歳ヒアリングをこれまで行ってきた専門家を集合させ、沖永良部島らしさを議論することができた。

#### ライフスタイルデザインプロジェクトの実施

##### <豊岡市・北上市>

兵庫県豊岡市及び岩手県北上市において、ライフスタイルデザインプロジェクトを実施している。自治体と協力して、バックキャストによるライフスタイルデザイン手法を用いて、各自自治

の2030年のライフスタイルをデザインし、それを実現するための技術、ビジネス、施策を検討し、モデル地区を設定し、実証試験を行い、ライフスタイル変革を起こすことを目指すプロジェクトである。手法研究も行いながら、プロジェクトを進めている。これらの手法には、本マネジメントコースの学生が考案した手法である90歳ヒアリング手法が使われている。

#### <ドイツ・ベルリン>

ベルリンにおいてもライフスタイルデザイン手法や90歳ヒアリング手法を普及展開させるための基盤づくりの方法をPatrick Cowden氏と共に検討した。ドイツでも90歳ヒアリングを行い、日本と同様の有効性を確認することができた。



90 year old hearing in Berlin



WS in Okinoerabu Symposium



Okinoerabu Symposium



SEMSaT students



Okinoerabu Symposium



Toyooka LSD